

国際交流員 (CIR) 活動 ページ

2018年4月号 No.101

レポート：国際交流員ジョセフ・ルンタオ

アメリカ合衆国出身、霧島市国際交流員のジョセフです。霧島は最近とても過ごしやすい天気になりましたね！日本では新規採用や人事異動がほとんどの職場で4月に行われますが、アメリカでは会社などそれぞれの都合に合わせて動くためこの忙しい雰囲気は自分にとってとても「日本」を感じさせる出来事の一つです。さて、霧島市国際交流員の3人が3月にどのような活動をしたのかいくつか紹介します！

国際料理キッチン ゴンバオジディン 宮保鶏丁と麻婆豆腐

3月9日、中国出身の国際交流員リ・ディはゴンバオジディン（ピーナツとチキン炒め）と麻婆豆腐の料理教室を行いました。個人的にどちらの料理とても好きなのですが、自分で作ったことはなかったので大変楽しみにしていました。皆さんと一緒に作った料理は期待を裏切らなかったです！中華料理屋より美味しくできあがりしました。初めて作った私に一番印象を残したのは唐辛子でした。たくさん切って他の材料と混ぜました。レシピは本場よりも辛さを控えめにしていたらしいのですが、それでも辛かったです。中国本場の料理は一体どのくらい辛いのでしょうか！？



初午祭

3月11日、初午祭に参加しました。3回目の参加となる今年こそ去年参加した時の振りつけを思い出すことができ、少しうまくできたという感じでした！初めての方も踊っていらしたので自分の教えられるところを教えました。霧島市の国際交流員として初午祭に参加するのは最後でしたが、気候もちょうど良く、とてもいい祭りでした。

花見

皆さん、今年花見をしましたか？日本の独特な文化の一つで、私は毎年桜の満開を待ちかねます。帰国した元霧島市のALT（外国語指導助手）と今も連絡を取り合っているのですが、「日本の何が一番懐かしいですか？」と聞くと彼らもよく「桜！」と答えます。霧島市にはいくつかの花見の名所があると思いますが、私は城山公園が一番好きです。今年はこちらに行きたい気持ちほど桜を見に行くことはできませんでしたが、見に行けた時は本当にきれいでした。今年所属している課の皆さんと一緒に花見ができて、楽しかったです。

桜のほとんどがもう散ってしまい、残念です。桜の時期は本当に短いですね。短いからこそさらに美しいという概念も理解していますが、どうしてももう少し桜に咲いてほしいと思っていますね！



皆さん、暑い夏がくる前にこのとても気持ちいい天気を楽しんでください！私もそうします。私を公園などで見かけるかもしれません！それでは、また次のCIR活動ページで会いましょう！